

電源立地地域対策交付金により造成した基金

基金の名称	神恵内村電源立地促進対策交付金施設維持基金
平成27年度基金造成額(交付金相当額)	—
平成27年度末額(交付金相当額)	41,366,287円(41,366,287円)
基金事業の概要	<p> 珊内集会所や神恵内村郷土資料館など公共用施設が災害、老朽化等によりその機能を十分に発揮できなくなった場合、または、現状のまま放置すれば老朽化、陳腐化等によりその機能を十分に発揮できなくなるおそれのある場合に、当該施設を原形に復し、若しくは低下した当該施設の価値を回復するため必要な維持補修を行い、または当該施設と一体的に整備した備品更新をするための事業にかかる経費に充当するための基金 </p>
基金の処分期間	施設が供用されている期間
基金事業の目標	<p> 当基金を活用して改修や維持修繕等を実施することにより、施設を安心して快適に利用することが可能となり、住民の福祉向上への効果が期待できる </p>

基金の名称	神恵内村公共用施設維持修繕・維持補修基金
平成27年度基金造成額(交付金相当額)	18,000,000円(18,000,000円)
平成27年度末額(交付金相当額)	119,524,387円(119,524,387円)
基金事業の概要	<p> 川白ふれあいセンターや商工観光センターなど公共用施設が災害、老朽化等によりその機能を十分に発揮できなくなった場合、または、現状のまま放置すれば老朽化、陳腐化等によりその機能を十分に発揮できなくなるおそれのある場合に、当該施設を原形に復し、若しくは低下した当該施設の価値を回復するため必要な維持補修を行い、または当該施設と一体的に整備した備品更新をするための事業にかかる経費に充当するための基金 </p>
基金の処分期間	施設が供用されている期間
基金事業の目標	<p> 当基金を活用して改修や維持修繕等を実施することにより、施設を安心して快適に利用することが可能となり、住民の福祉向上への効果が期待できる </p>

基金の名称	神恵内村赤石集会所施設維持運営基金
平成27年度基金造成額(交付金相当額)	—
平成27年度末額(交付金相当額)	12,784,550円(12,784,550円)
基金事業の概要	<p> 赤石集会所の維持運営に必要であると認められる次の経費に充当するための基金 </p> <ul style="list-style-type: none"> ○賃金 ○光熱水費 ○損害保険料 ○委託料 ○その他、当該施設の維持運営に必要であると認められる経費
基金の処分期間	基金の造成から15年以内
基金事業の目標	<p> 当基金を活用して赤石集会所を運営することにより安定的な施設運営が可能となり住民の福祉向上への効果が期待できる </p>

基金の名称	神恵内村火葬場施設維持運営基金
平成27年度基金造成額(交付金相当額)	—
平成27年度末額(交付金相当額)	9,349,805円(9,349,805円)
基金事業の概要	火葬場の維持運営に必要であると認められる次の経費に充当するための基金 ○賃金 ○光熱水費 ○損害保険料 ○委託料 ○その他、当該施設の維持運営に必要であると認められる経費
基金の処分期間	基金の造成から15年以内
基金事業の目標	当基金を活用して火葬場を運営することにより安定的な施設運営が可能となり、効率的なサービス提供と利便性の向上の効果が期待できる

基金の名称	神恵内村電熱線方式ロードヒーティング維持運営基金
平成27年度基金造成額(交付金相当額)	45,000,000円(45,000,000円)
平成27年度末額(交付金相当額)	45,463,651円(45,463,651円)
基金事業の概要	電熱線方式ロードヒーティング施設の維持運営に必要であると認められる次の経費に充当するための基金 ○光熱水費 ○その他、当該施設の維持運営に必要であると認められる経費
基金の処分期間	基金の造成から15年以内
基金事業の目標	当基金を活用して電熱線方式ロードヒーティング施設を運営することにより安定的な施設運営が可能となり住民の福祉向上への効果が期待できる

基金の名称	神恵内村漁村センター維持運営基金
平成27年度基金造成額(交付金相当額)	—
平成27年度末額(交付金相当額)	30,274,094円(30,274,094円)
基金事業の概要	漁村センターの維持運営に必要であると認められる次の経費に充当するための基金 ○賃金 ○光熱水費 ○損害保険料 ○委託料 ○その他、当該施設の維持運営に必要であると認められる経費
基金の処分期間	基金の造成から15年以内
基金事業の目標	当基金を活用して漁村センターを運営することにより安定的な施設運営が可能となり住民の福祉向上への効果が期待できる

基金の名称	神恵内村防災行政告知放送設備及びテレビ地上デジタル放送設備維持運営基金
平成27年度基金造成額(交付金相当額)	—
平成27年度末額(交付金相当額)	8,062,850円(8,062,850円)
基金事業の概要	<p>防災行政告知放送設備及びテレビ地上デジタル放送設備の維持運営に必要であると認められる次の経費に充当するための基金</p> <ul style="list-style-type: none"> ○損害保険料 ○保守委託料 ○その他、当該施設の維持運営に必要であると認められる経費
基金の処分期間	基金を造成してから15年以内
基金事業の目標	当基金を活用して防災行政告知放送設備及びテレビ地上デジタル放送設備を運営することにより安定的な運営が可能となり住民の福祉向上への効果が期待できる